

令和2年9月16日

学生及び保護者 各位

沖縄工業高等専門学校  
学生課長 鈴木 極  
(公印省略)

令和2年度日本学生支援機構第二種貸与奨学生の2次採用につきまして（通知）

このことについて下記のとおりご案内いたします。ついては、申請を希望する場合は、申請書類及び補足資料を配布いたしますので、令和2年9月23日（水）までに学生課学生係まで申出願います。

## 記

### 1. 対象者

4年生、5年生、専攻科生

### 2. 資料請求

以下のいずれかの方法により申出願います。

- ・返信用封筒（250円切手貼付）を同封の上、郵送で資料請求。
- ・学生課窓口（平日8：30～17：00）で申出（来校時はマスク着用をお願いします。）

### 3. 資料請求後のスケジュール

(1) 資料配布（9月23日（水））までに申出

※上記期限後も申出可能ですが、確認書等の準備及びスカラネットの入力に時間を要しますので、お早めに申出願います。

(2) 確認書、収入に関する証明書類等の提出日（10月2日（金）まで）

(3) 識別番号の受取、スカラネットの入力（10月16日（金）まで）

※資料請求の申出及び確認書等の提出が遅れた場合でも、スカラネットの入力は10月16日（金）までに行う必要があります。

(4) マイナンバー提出書の提出（スカラネット入力後1週間以内（10月30日（金）まで）

※日本学生支援機構に直接提出。

### 4. 留意事項

今期は、2020年度（2019年）分の収入状況により審査されます（前回は2019年度（2018年）分収入）。

マイナンバーで取得できない情報がある申請者は、収入に関する証明書類等（「貸与奨学金案内」30～36ページ）が必要になります。提出締切は上記（3）の通りです（学生係あて）。

問い合わせ先  
学生課学生係

TEL 0980-55-4032

FAX 0980-55-4012

Email(係) : ggakusei@okinawa-ct.ac.jp

（ページ数は添付のパンフレット「貸与奨学金案内」に対応しています）

○学業等に係る基準（8ページ～）

【奨学金の種類】

○第二種奨学金（有利子）

※今回、第一種奨学金（無利子）の募集はございません。

※対象は、本科4年生、5年生、専攻科1、2年生です。

【学業成績】

○前年度学年末の学習成績が本人の属する学科において上位2／3以上であること（小数点以下切り捨て）。

○（上記の学力基準に該当しない場合）特定の分野で優れた資質能力を有すると認められること。

○（上記の学力基準に該当しない場合）学修に意欲があり学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。

※具体的には、レポート等を通して学習意欲、資質能力を審査します。

※経済状況によって要件が緩和される場合があります。

（専攻科1年生）

○出身学校における最終学年の学習成績（本校本科の場合5年生の成績）が本人の属する学科の上位2／3以上であること。又は専攻科の入学試験の成績が入学したコースの入学者の上位2／3以上の者



○家計に係る基準（8ページ～）

【対象者】

主に「申込時の生計維持者（10、11ページ参照）の年収・所得金額等から特別控除を差し引いた金額が世帯人数ごとに設定された収入基準額以下であること」が要件となります。

※マイナンバー等により、2020年度（2019年）分の収入状況に基づく家計状況を、日本学生支援機構が審査します。

【貸与金額】

<第二種奨学金>（8ページ）

「20,000円、30,000円、40,000円……110,000円、120,000円」というように、2万円～12万円の範囲で1万円ごとに借りる金額を選択できます。

○返還方式（奨学金の返済のしかた、15、16ページ）

返済額が一定である定額返還方式と、その時々<sup>々</sup>の所得額に応じて返済額が変わる所得連動返還方式があります（「機関保証」のみ選択可能です）。

○保証制度（19～23ページ）

保証制度には機関保証（日本国際教育支援協会が保証人・連帯保証人の代わりとなる）と、人的保証（両親、祖父母などが保証人・連帯保証人となる）があります。

機関保証の場合は、貸与している額から保証料が差し引かれます。

人的保証の場合は、機構が定める条件を満たす人に、申請者本人から保証人、連帯保証人を引き受けてもらうこととなります。

○手続きの流れ（24～39ページ）

①～③すべての作業を行うことで申込完了となりますので、漏れの無いようご確認願います。

①  
奨学金の申請を申し出る  
(資料請求)  
(通知文と別紙  
(この資料))



②  
＜学生係への書類提出＞  
確認書  
収入に関する証明書類  
の提出（29～36ページ）  
  
＜WEB手続き関連＞  
識別番号のうけとり  
スカラネットでの申し込み情報  
の入力  
(37～39ページ及び  
「スカラネット入力用紙」)



③  
(日本学生支援機構への)  
マイナンバー提出書の提出

・学生係へ奨学金申請を申し出る（資料請求）

※学生係へ、奨学金の申請を希望される方は、返信用封筒に「250円切手」添付のうえ、郵送で資料請求をしてください。  
※学生係の窓口で申し込まれる方は、平日の8:30～17:00までに申し出てください。

**申出締切：令和2年9月23日（水）**

・確認書 兼 個人信用情報の取扱いに関する同意書（全員提出）

※確認書は「奨学金案内」の最初の見開き、※点線に沿って切り取った上で記入し、学生係に提出してください。

・収入に関する証明書類の確認・提出（該当者のみ提出（「奨学金案内」を要確認!））

※「奨学金案内」30ページ【収入計算欄】を読み、生計維持者の収入、就業状況を確認してください。該当する項目がある場合は31ページ以降を確認し、必要書類（収入に関する証明書類）を取り揃え提出してください。

・学習意欲の確認

※席次が所属学科の2/3を下回る場合はお早めに学生課学生係へご連絡ください。

**書類提出締切：令和2年10月2日（金）**

・スカラネットへの申込情報の入力

※「確認書」を提出された方には、入力に必要な識別番号（ID・パスワード）を封入しますので、スカラネットにログインしてください。  
※「スカラネット入力用紙」が、貸与奨学金案内の26ページ、27ページの間に挟まれています。この用紙の記載項目を確認しながら、貸与奨学金の申込情報を入力してください。

・記入した「スカラネット入力準備用紙」を参考に、スカラネットより申込入力を行ってください。

**入力締切：令和2年10月16日（金）**

・マイナンバー提出書（緑色、角形2号封筒に封入）を専用の封筒（青色、長形3号）に入れ、日本学生支援機構へ直接提出してください。

※マイナンバーの提出に関するご質問は、マイナンバー提出専用のコールセンター（0570-001-237）へお問い合わせください。

**提出締切：スカラネット入力後1週間以内**

**（最後の提出日10月30日（金）消印有効）**

○その他（留意点）

申込みにあたって、以下の点を併せてご確認ください。

※スカラネット入力の際の「受付番号」は必ずお控えください。

●「マイナンバー提出書」のセット

※貸与奨学金の緊急・応急採用、大学院を除く

「マイナンバー提出書」のセット

内容：「マイナンバー提出書」1枚  
「マイナンバー提出書」1枚（個人番号）の提出用紙  
「提出準備用紙」

※このセットは、奨学金の緊急・応急採用の対象者（スカラネット（インターネット）で奨学金を申し込んだ方、「マイナンバー提出書」に記入されている「申込ID」と「パスワード」を照合して奨学金の申込み情報についてマイナンバー提出用紙に記入することが必要な場合、奨学金の申込み情報に照合される場合があります。

① スカラネット（インターネット）入力

- このセットはスカラネットから、奨学金を申し込みます。
- 学校から送られる「提出準備用紙」を「マイナンバー提出書」に入力してください。
- 入力が完了後に送られる「提出準備用紙」を「マイナンバー提出書」に入力してください。

② マイナンバーの提出（郵送）

- このセットの「マイナンバー提出書」を郵送してください。
- 届いた日付から「提出準備用紙」の日付を参照して、郵送の時期を早め、遅くしてください。

マイナンバーの提出期限 スカラネットでの奨学金を申し込んだ後  
＜1週間以内＞

※奨学金の緊急・応急採用、応急採用の対象者及び大学院の申込者は、奨学金に提出された後、別途「マイナンバー提出書」によりマイナンバーを提出します。

独立行政法人  
日本学生支援機構  
Japan Student Services Organization  
JASSO [www.jasso.go.jp](http://www.jasso.go.jp)